

<経口抗菌薬フォーミュラー>

疾患	抗菌薬(腎機能正常)		投与期間の目安 (最小の治療期間)
	第一選択	第二選択	
感冒(風邪)、気管支炎	使用しない	★百日咳の場合 アジスロマイシン500mg×1(3日間)	-
下痢症	使用しない	★重症の下痢症でカンピロバクター、サルモネラ、赤痢菌を疑う場合 アジスロマイシン500mg×1(3日間)	-
副鼻腔炎	原則使用しない	★3症状がすべてある場合(鼻水+顔面痛+鼻水がのどに落ちる) サワシリン250mg 2C×3 ★耐性菌の関与が疑われる場合 (抗菌薬使用歴、園児との同居、感染の反復等) オーグメンチン 1T×3 + サワシリン 1C×3	10日
咽頭炎	原則使用しない	★A群β溶連菌感染が確実な場合 サワシリン250mg 2C×3 (小児)サワシリン細粒10% 30-50mg/kg/日 分2-3内服((最大1000mg/日)	10日
CDI	フラジール250mg 2T×3	バンコマイシン散 125mg×4	10日
肺炎(細菌性)	オーグメンチン 1T×3 + アモキシシリン 1C×3	★慢性呼吸器疾患等を有するハイリスク患者の場合 レボフロキサシン500mg 1T ×1	5-7日
肺炎(非定型)	アジスロマイシン500mg×1(3日間)	ミノサイクリン100mg ×2	7-14日
尿路感染症	バクタ配合錠 2T×2(3日間) or セファクロル250mg 2C×3(7日間) *妊娠初期ではST合剤、キノロン系は避ける	オーグメンチン 1T×3 + サワシリン 1C×3	急性膀胱炎 3日-7日 腎盂腎炎 10-14日
皮膚軟部組織感染症	セファクロル250mg 2C×3 (小児)ケファール細粒 20-40mg/kg/日 or ダラシカプセル150mg 2C×4	★動物咬傷およびハイリスク患者 オーグメンチン 1T×3 + サワシリン 1C×3	蜂窩織炎 5-14日

出典
JAID/JSC感染症治療ガイド 2019
感染症診療の手引き
感染症プラチナマニュアル2021-2022
成人肺炎診療ガイドライン 2017

2024年9月 薬事委員会承認